

# 平成9年度

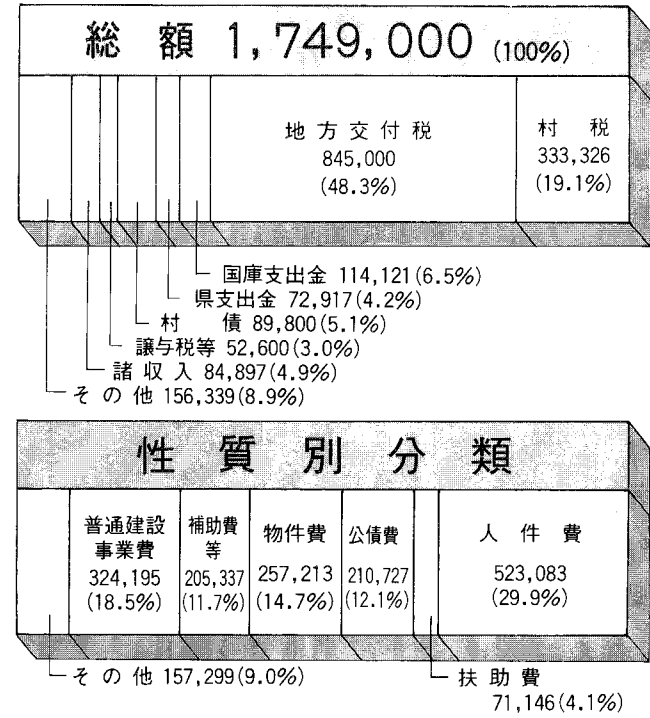
## 一般会計予算

### 17億4,900万円

(前年度比6.42%減)

平成9年第1回定例村議会において、平成9年度一般会計予算及び各特別会計予算がそれぞれ可決されました。平成9年度の一般会計予算は、前年度比1億2,000万円減の17億4,900万円の予算編成となりました。本年度の主要事業には、村道等整備事業に5,300万円、農村総合整備事業調査費に1,600万円、小学校コンピュータ整備費に1,500万円等、計上されています。

歳入においては、依然として地方交付税に依存する割合が多く全体の48.3%を占める、きびしい予算編成となっています。



### 国民健康保険特別会計

総額 2億1,950万円  
平成9年度国民健康保険特別会計予算は、前年を3,650万円(対前年14.3%)下回る2億1,950万円の予算編成となりました。

平成9年度においては、平成8年度の医療費支出が安定的であったことを受け、1人当り医療費を前年度同額としています。また、老人医療費拠出金も前年度対比900万円の減額となっていますが、給付準備基金も4,200万円程を残すのみとなり、不測の事態に対応できる最低限度の額であることから、基金からの繰入れを行わず、被保険者の皆様から前年度比5%程度の負担増をお願いすることとしたしました。なお、人間ドック助成については前年度と同様に、1人当り2万4千円とし110人分を計上しました。

主な内訳として歳入面については、国民健康保険税8,458万円(前年度比26万円増)、国庫支出金8,410万円(同939万円減)、療養給付費交付金2,600万円(前年度比5,310万円増)

### 老人保健特別会計

総額 4億2,520万円  
平成9年度老人保健特別会計は、老保受給者が増加するとともに医療費支出も伸びている状況下で、1人当り医療費73万円程度(対前年度比5%増)が見込まれるなかで、医療費対前年度比22%増を軸に予算総額4億2,520万円となりました。

歳入面については、支払基金交付金2億9,720万円(前年度比5,310万円増)

### 歳出 目的別分類

(単位:千円)



### 簡易水道特別会計

総額 1億6,500万円  
簡易水道特別会計は、予算総額1億6,500万円(前年度比10.3%減)の大幅な緊縮型予算となりました。

これは、急速な過機改修工事費が皆減したことによるものです。歳入の主なものでは、水道使用料は引き上げにより、1,157万円増の1億5,366万円を計上いたしました。第2次拡張工事に係る償還金が年々増額していること、更に今後老朽管布設替工事に多額の費用を要することから財政の健全化を図る意味で基金の取り崩し分を前年の半額に抑え、1,800万円とし、また、起債も1,240万円減の2,

500万円といたしました。その他は、給水工事等収入などで1,314万円となっています。

### 下水道特別会計

総額 5,450万円  
下水道特別会計は、予算総額5,450万円で、対前年度比78.1%、2,390万円の増額となりました。今年度は、全体処理面積161haの内、下曲通、上曲通

### 工場団地特別会計

総額 7,600万円  
工場団地造成事業特別会計は、9年度新たに設置したもので予算総額は7,600万円です。

今年度の事業内容は、上曲通地区工業団地内にある企業の拡張を目的としたもので、村が土地を取得し(5,536㎡)造成後企業に売却処分を行うものです。歳出の主なものは、土地取得費や造成費で7,520万円、その他80万円で、歳入は売払収入として7,600万円となっています。